

“生きる”を支えるネットワーク(代表:塩田美佐代さん)主催の
ACP(人生会議)は誰のもの～”私らしく生きる”を大切に～が沼津市で開催されました。

看護専門学校の卒業式へ出席した後に会場の沼津市立図書館 視聴覚ホールへ向
かいました。(ワクワクしながら。)

会場の扉を開けた途端、ワー！！すごい沢山の市民の皆さんが楽しそうに笑顔で参加
していらっしゃいました。

「いのちを支える」「その人らしく」を支えるなど基調講演やシンポジウムのテーマに込め
られた想いには、決して暗いものではなく、生きよう
とするその人を支える覚悟が垣間見えました。



そして、大切なご家族を看取った経験者の方から
の語りは「望むように最期を迎えられた。その一端
を伝えたい」と。「何かあったらすぐに対応してくれる
訪問看護師の存在が安心感につながった。」と語っ
てくださいました。



参加された皆さんが「私らしく生きる」ことを考えた時
間になりました。

笑顔で参加されていたのは「生きる」というポジティブ
な内容だったから。。で
すね。

「看多機をもっと増やして欲しい」というお声も伺いまし
た。

在宅で不安なく過ごして頂くためには、「何かあったらす
ぐに連絡出来て、



対応できる場所があること」が重要です。「若い人
たちにも聞かせたい」ネットワークのメンバーさんの
言葉です。

そのとおり。

拡がれ、「私らしく生きる」の輪。

